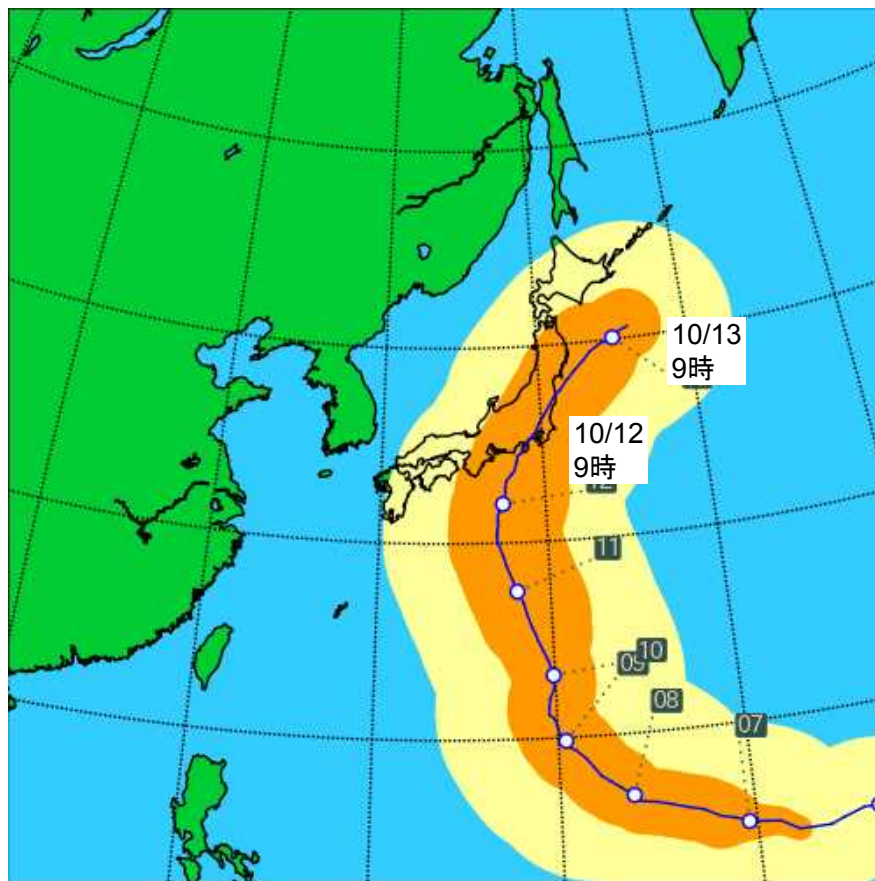


令和元年台風第19号による被災状況

令和元年10月16日
国土交通省 港湾局

令和元年台風第19号の概要

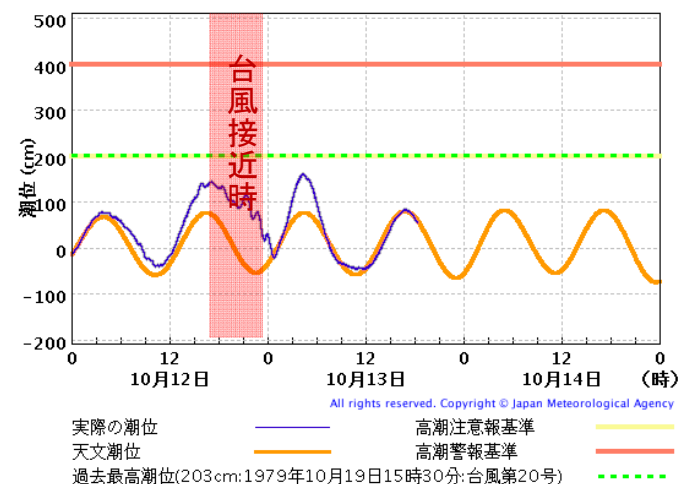
- ◆ 台風の接近・通過に伴い、東日本の広範囲において 猛烈な風、猛烈な雨となった。
- ◆ 神奈川県足柄下郡箱根町では945.2mmの観測史上1位の24時間降水量を観測。また、横浜市では、これまでの10月1位の値を更新する最大瞬間風速43.8メートルを観測するなど、多くの地点で記録的な降水量や最大瞬間風速等を観測した台風となった。



○台風19号データ

- ・中心気圧: 960hPa (10月12日21時 横浜付近通過時)
- ・最大風速: 43.8m/s (=158km/h)
(10月12日20時30分 横浜市)
- ・24時間降水量: 945.2mm (箱根町)

【潮位(横浜)】



出典: お天気.com 過去の台風・経路図

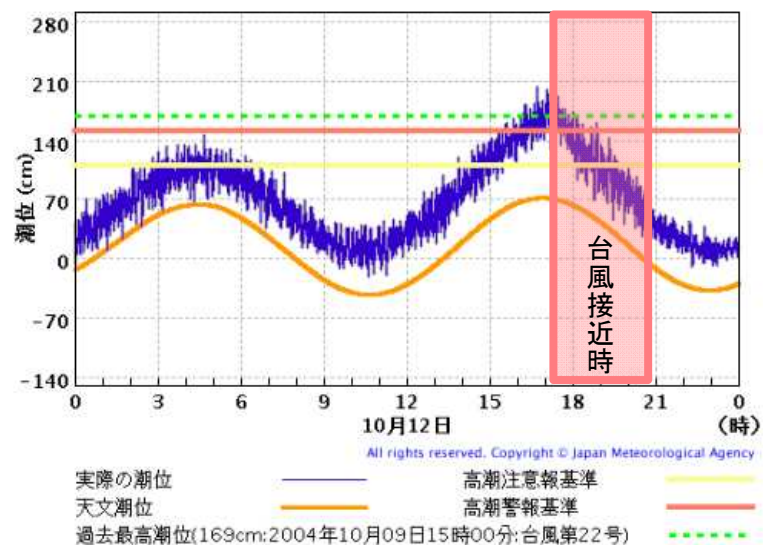
(https://www.otenki.com/index.php?mmmsid=bbtenki&actype=page&page_id=0001_pastyphoon)

気象庁潮位観測情報

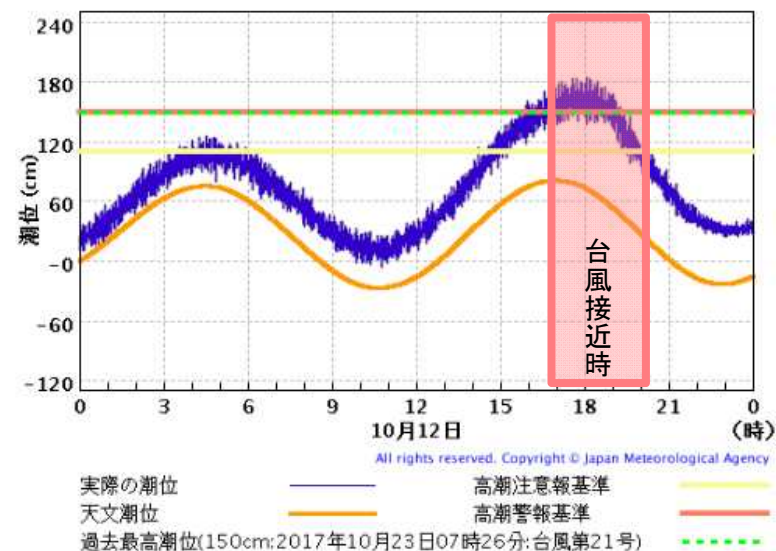
(<http://www.jma.go.jp/choi/graph.html?areaCode=&pointCode=124607&index=4>)

各地点における潮位情報

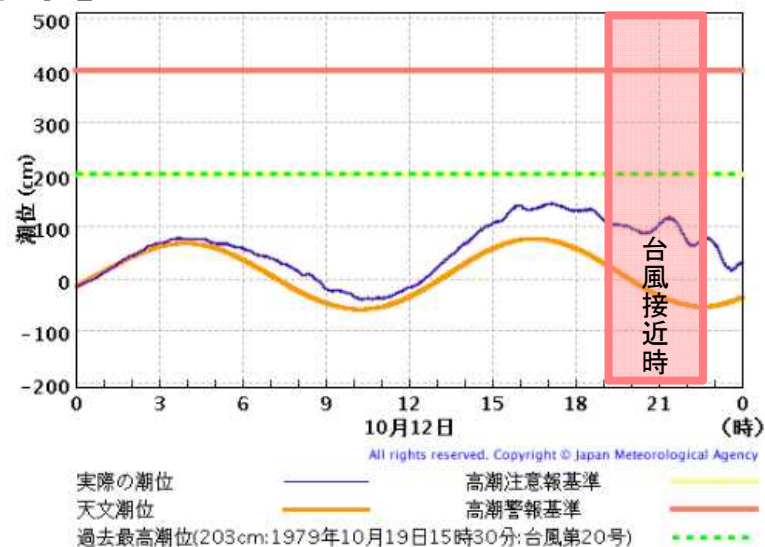
【御前崎】



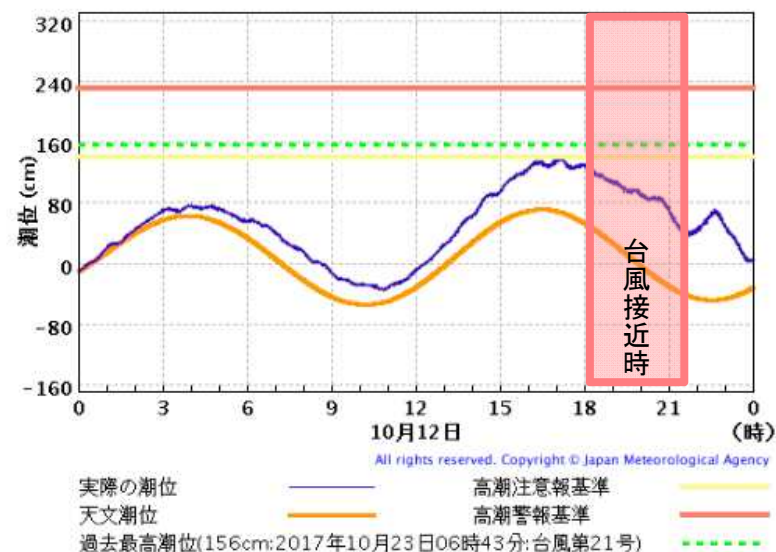
【清水】



【東京】



【横浜】



東京湾の港湾の主な被災箇所 (10月14日12:00時点)

別紙1



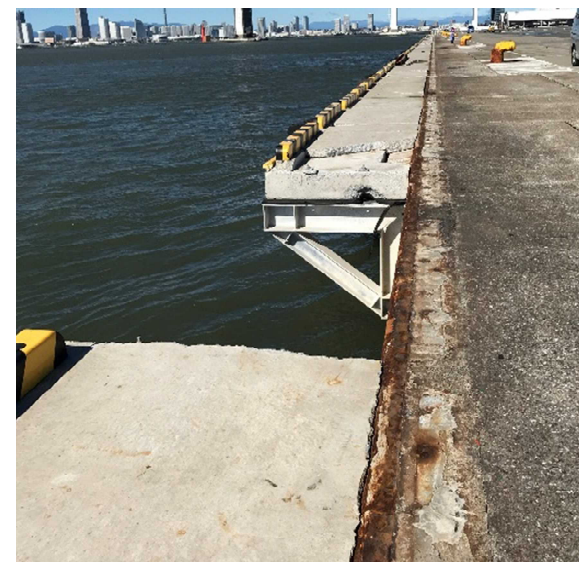
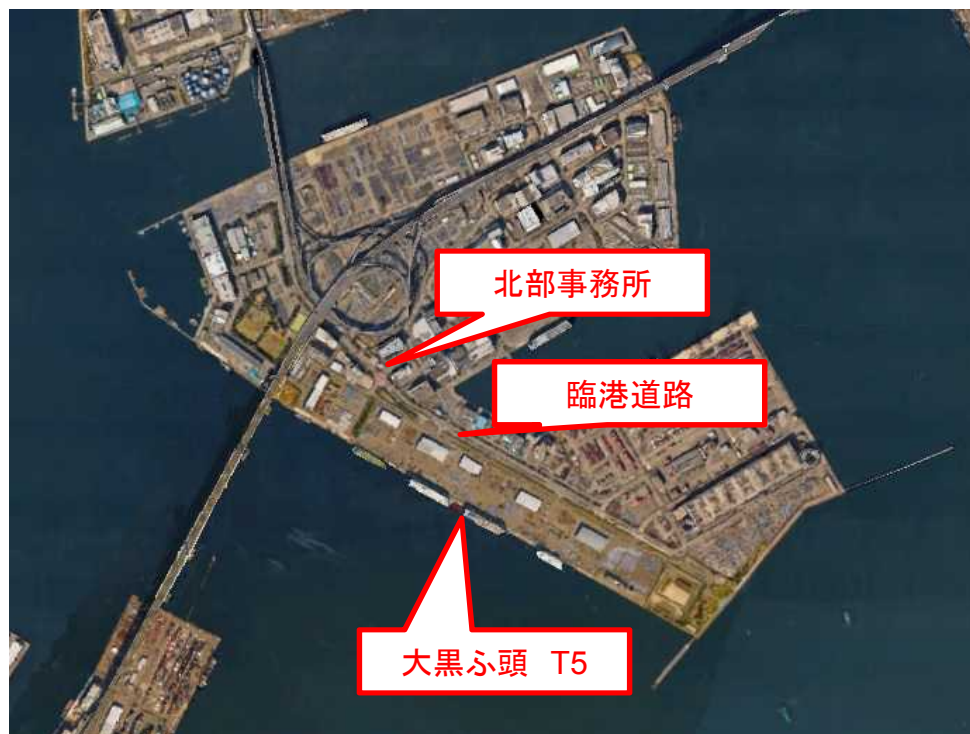
横浜港



南本牧ふ頭 裏込損傷



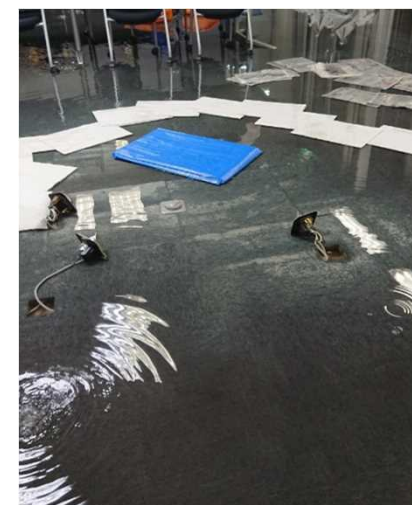
南本牧ふ頭 中古車衝突状況



T-5岸壁一部損傷



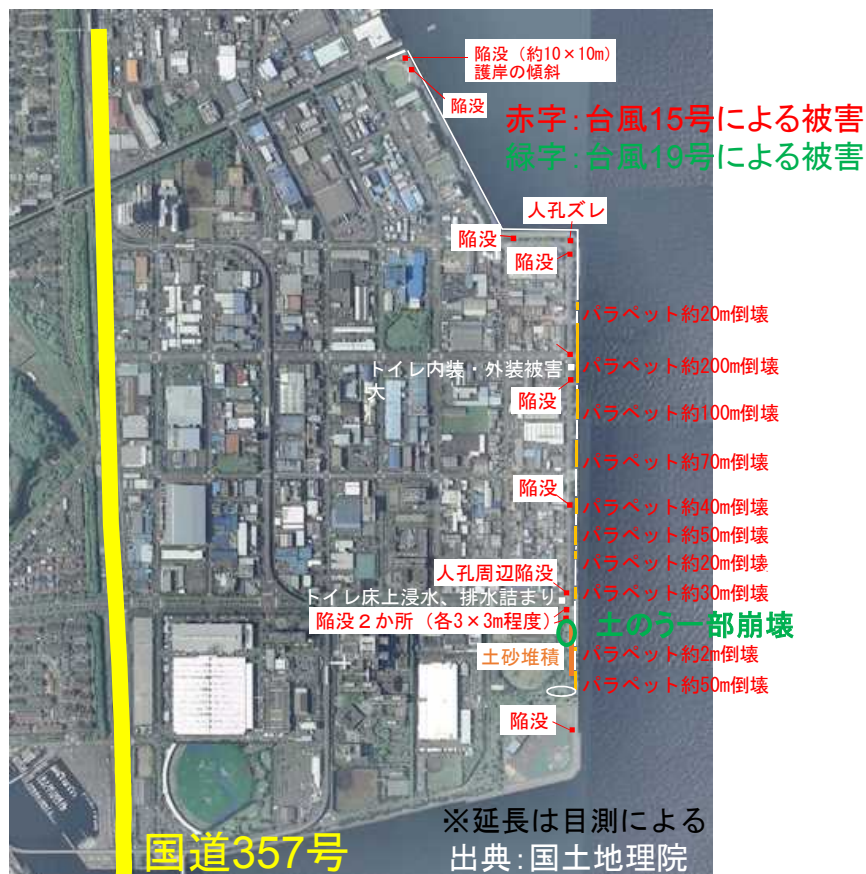
臨港道路 冠水状況



北部事務所 浸水状況

金沢区(福浦地区) 被災状況

- ◆ 台風15号により、護岸が倒壊したため、土のう設置により応急復旧を実施。
- ◆ 台風19号により、設置した土のうが一部崩壊したものの、3列に配置していたことで浸水被害を防止。



護岸応急復旧状況
(9月19日撮影)



土のう(第1ライン)の一部崩壊
(10月13日撮影)

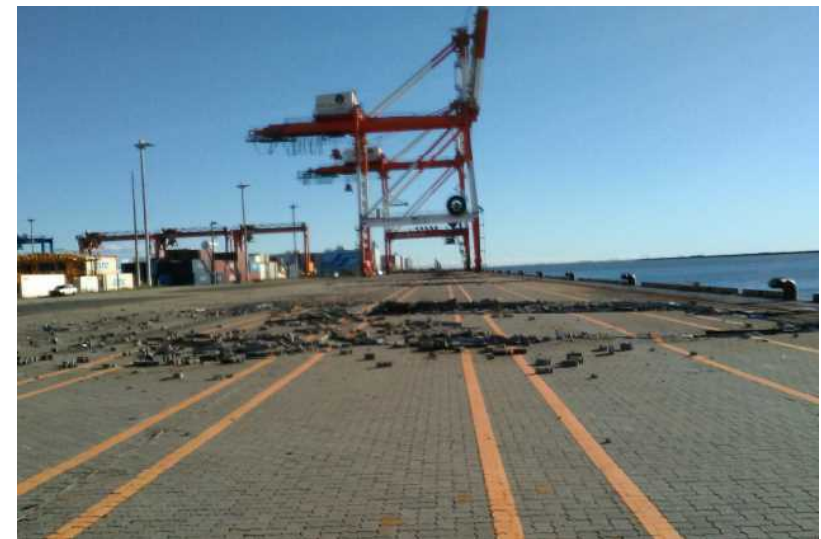


土のうを3列に配置し浸水被害を防止(10月12日撮影)



土のうによる3重防護のイメージ

川崎港



コンテナターミナル荷捌き地床板の破損



マリンハウス倉庫(川崎市)の破損